



特集

・暑くなり始める時期！熱中症に注意！

川崎市 環境情報

検索

No.597



いずれも川崎市役所庁舎から横浜方面を撮影
(令和3年夏)

暑くなり始める時期にも注意が必要です

熱中症は暑さの厳しい7、8月に搬送者が増えますが、意外にも気温が上がり始める5、6月でも発生しています。体が暑さに慣れるまでは20℃程度の気温でも熱中症になってしまうことがあります。日頃から体調管理に気を付けるとともに、次の3つの予防行動を習慣化し、熱中症を予防しましょう。

3つの予防の習慣で熱中症を防ぎましょう！！ 日々の習慣があなたの身を守ります！！

1 暑さを避けよう！



外出時には日傘・帽子を使用！
屋外活動はこまめに休憩を！

2 のどが渇かなくても
こまめに水分補給！



塩分補給も忘れずに！

3 部屋の温度や湿度
を確認！



温度計が室温28℃を超えたり、
蒸し暑いと感じるときは要注意！

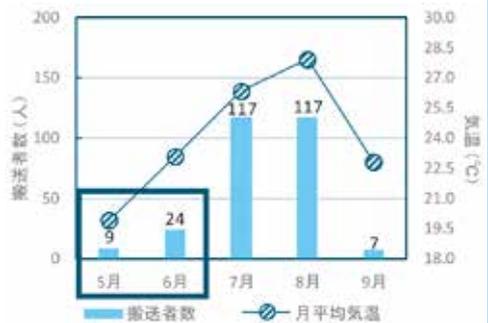


図 月別救急搬送者数(令和3年度)



高齢者を中心とした熱中症予防啓発

近年、市内の熱中症救急搬送者の半数が高齢者（65歳以上）です。また、市内の熱中症救急搬送者数及び市内猛暑日数日の5年ごとの合計の推移を見ると、猛暑日の増加に伴い、市内の熱中症救急搬送者数は増加傾向にあります。このような状況から、環境総合研究所では高齢者を中心とした熱中症予防啓発を行います。

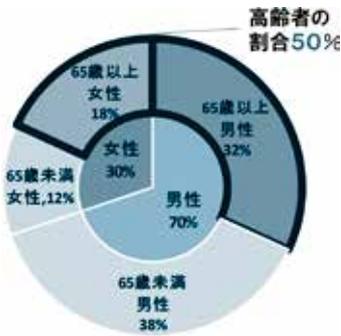


図 年齢別・男女別の救急搬送割合 (令和元～3年度データ集計)

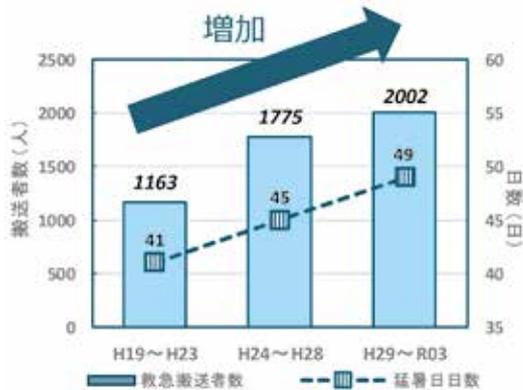


図 5年ごとの救急搬送者推移

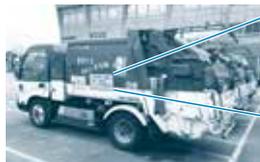


主な取組のイメージ

高齢者が集まるイベント等での普及啓発



ごみ収集車を活用した普及啓発



ごみ収集車



マグネットポスター

看板による注意喚起



環境関連の市民利用施設等へ設置

環境総合研究所ツイッターによる熱中症情報の発信

熱中症警戒アラート※の情報や熱中症予防の情報を発信します。
 ※熱中症の危険性が極めて高くなると予測されるときに環境省と気象庁が連携して熱中症への警戒を呼びかける情報



Twitter
@kawasaki_keri1



問い合わせ：環境局環境総合研究所都市環境担当 TEL 276-8964 FAX 288-3156



募集

かわさきの森づくり（里山ボランティア育成講座）参加者募集！

里山の手入れを行い、保全・再生することは、緑地の安全性や質、また生物多様性の維持向上に繋がります。一方、環境保全に対する関心の高まりから、地域の緑として市民にできる手入れをおこないたいとの声も聞こえてきます。事業を通し、川崎の里山に関心を持ち、実際に活動をはじめめる人材を育成するとともに、即戦力として緑地の整備に貢献する仕組みを構築します。

★申込方法

HPの申込フォーム、または、はがきに〒・住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレス・希望の日程を明記し、公園緑地協会「かわさきの森づくり」係宛、送付してください。
 実施前月の1日から実施3日前まで、先着順で各回40人を受付けます。
 結果と詳細の案内は申込者全員にお知らせします。

★申込・問合せ

(公財)川崎市公園緑地協会「かわさきの森づくり」係
 〒211-0052 中原区等々力3-12
 TEL711-6631 FAX722-8410

都合の良い日程、希望の内容を選んでご参加ください！



問い合わせ：(公財)川崎市公園緑地協会 TEL 711-6631 FAX 722-8410



募集

自社製品等のCO₂排出量について計算してみませんか？ 「低CO₂川崎ブランド」「川崎メカニズム認証制度」の募集を開始します！

市内事業者の優れた環境技術により、CO₂削減に貢献する製品・技術、サービスを認定する「低CO₂川崎ブランド」と製品等を通じたCO₂削減量を認証する「川崎メカニズム認証制度」の募集を開始します。申請に向けては、専門家による無料支援も受けられますので、まずはお気軽にご相談ください。



募集期間 5月2日（月）から7月8日（金）まで

個別相談会 6月1日（水）10時開催

※ご希望の方は5月26日（木）までに電話またはメールにてご連絡ください。



応募についての詳細は
ホームページをご覧ください▶



問い合わせ：低CO₂川崎ブランド等推進協議会事務局（川崎市環境局脱炭素戦略推進室）
TEL 200-3872 FAX 200-3921 メール 30jigyo@city.kawasaki.jp



募集

エコにつながる機器の導入を応援します！住宅用創・省・蓄エネ機器導入補助事業

地球温暖化対策の推進とともに、創エネ・省エネ・蓄エネ機器の普及促進のため、戸建住宅を対象にエネルギー管理装置と併せて導入する次の機器の導入を支援します。エネルギー管理装置、太陽光発電システム、家庭用燃料電池、蓄電池、V2H（Vehicle to home）、ネットゼロエネルギーハウス（ZEH：ゼッチ）、高水準なZEH+（ゼッチプラス）等。共同住宅については、太陽光設備を導入することを条件として、開口部断熱（断熱窓）、高効率照明等の導入を支援します。

※先着順にて受け付けます（募集締切日：令和5年1月31日）。

補助の要件、申請方法、申請書類などの詳細については、ホームページをご確認ください。<https://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000139049.html>

川崎市 スマートハウス補助金

検索

問い合わせ：環境局脱炭素戦略推進室 TEL 200-3873 FAX 200-3921



募集

スマートライフスタイル大賞の募集を開始します！

川崎市とCC川崎エコ会議では、多様な主体の協働によるCO₂削減の取組として、市民や事業者等のCO₂削減に貢献する優れた取組を表彰する「スマートライフスタイル大賞」を実施しますので、次のとおり皆さまのご応募をお待ちしています。

募集期間 5月2日（月）から8月1日（月）まで

募集内容 家庭、学校、店舗、事業所及び団体等における省エネ・節電等のCO₂削減、地球温暖化対策につながる生活や事業活動の実践、教育資料の開発、情報の提供、学校・企業内における教育活動等の普及啓発に関する取組

表彰 「最優秀賞」及び「優秀賞」等を選定し、10月のCC川崎エコ会議シンポジウムにて表彰式を開催します。

応募方法 所定の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、環境局脱炭素戦略推進室〈30dtanso@city.kawasaki.jp〉まで電子メールでご応募ください。なお、応募用紙は川崎市ホームページからダウンロードできます。

令和3年度の主な受賞者

最優秀賞：川崎信用金庫、前田道路株式会社
優秀賞：トカイナカヴィレッジ松本松本左衛門農園、マルイファミリー溝口・ノクティプラザ、株式会社内藤アカデミー、川崎市立南野川小学校、早野聖地公園 里山ボランティア

問い合わせ：環境局脱炭素戦略推進室 TEL 200-3871 FAX 200-3921

お知らせ

第1回 かわさきSDGsランドを開催します！

川崎フロンターレのホームゲームと同日開催で、等々力緑地にてSDGsを楽しく体験できるイベント「かわさきSDGsランド」を開催します！ごみの分別を楽しく学べるキックターゲットや火を使わないエコ気球など、様々な体験ブースやステージイベントを通して、SDGsについて子どもから大人まで楽しく遊びながら学べるイベントです。

- 日 時：6月18日（土）13：30～18：30（荒天中止）
※同日川崎フロンターレ公式戦（VS北海道コンサドーレ札幌19時キックオフ）
- 会場：等々力陸上競技場（場外イベント広場フロンパーク）
- 共同主催：川崎フロンターレ、富士通（株）川崎工場、（公財）川崎市公園緑地協会、川崎市（環境局、総務企画局、建設緑政局、中原区役所）



イベントイメージ（令和3年度に開催した等々力緑地でのイベントの様子）

問い合わせ：環境局脱炭素戦略推進室 TEL 200-3871 FAX 200-3921

月例データ

浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果(2022年3月)

市では、ごみ焼却灰の埋立に伴い、廃棄物の最終処分場である浮島埋立処分場において、敷地境界の空間放射線量（ガンマ線）及び内水の放射能濃度（放射性セシウム濃度）について測定を行っています。3月の測定結果は次のとおりです。詳しくは市ホームページをご覧ください。

	測定値	測定日	基準等	測定頻度
空間放射線量 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)	0.03 ~ 0.06 $\mu\text{Sv/h}$	3月1日~3月29日	国の基準値 0.23 本市の目安値 0.19	週1回
埋立処分場内水 (単位: Bq/L)	3.5 Bq/L (検出下限値: 1.0)	3月11日	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	月1回

●詳しくはホームページをご覧ください。



問い合わせ：環境局処理計画課 TEL 200-2590 FAX 200-3923

月例データ

大気環境 (2022年3月)

- 二酸化窒素 (NO₂): 一般局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。自排局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。
- 浮遊粒子状物質 (SPM): 一般局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。自排局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。
- 微小粒子状物質 (PM_{2.5}): 一般局は全局で日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下でした。自排局は全局で日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下でした。

		二酸化窒素(NO ₂)			浮遊粒子状物質(SPM)			微小粒子状物質(PM _{2.5})			
		月平均値(ppm)	日平均値が0.04ppmを超過した日数(日)	日平均値が0.06ppmを超過した日数(日)	日平均値が0.06ppm以下の日数割合(%)	月平均値(mg/m^3)	環境基準を超過した日数(日)	環境基準に適合した日数の割合(%)	月平均値($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超過した日数(日)	日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下の日数割合(%)
一般環境大気測定局	大師	0.018	0	0	100	0.015	0	100	10.6	0	100
	田島	0.017	0	0	100	0.015	0	100	14.4	0	100
	川崎	0.019	0	0	100	0.012	0	100	13.1	0	100
	幸	0.016	0	0	100	0.012	0	100	9.5	0	100
	中原	0.015	0	0	100	0.012	0	100	9.5	0	100
	高津	0.014	0	0	100	0.013	0	100	11.3	0	100
	宮前	0.013	0	0	100	0.013	0	100	8.6	0	100
	多摩	0.012	0	0	100	0.011	0	100	9.7	0	100
	麻生	0.010	0	0	100	0.011	0	100	8.7	0	100
	平均	0.015	—	—	100	0.013	—	100	10.6	—	100
自動車排出ガス測定局	池上	0.029	2	0	100	0.016	0	100	11.2	0	100
	日進町	0.019	0	0	100	0.012	0	100	10.1	0	100
	富士見公園	0.022	0	0	100	0.016	0	100	13.1	0	100
	遠藤町	0.025	1	0	100	0.012	0	100	----	----	----
	中原平和公園	0.017	0	0	100	0.013	0	100	9.6	0	100
	二子	0.027	1	0	100	0.011	0	100	12.2	0	100
	宮前駅前	0.018	0	0	100	0.014	0	100	9.4	0	100
	本村橋	0.015	0	0	100	0.013	0	100	9.3	0	100
	柿生	0.015	0	0	100	0.012	0	100	12.8	0	100
		平均	0.021	—	—	100	0.013	—	100	11.0	—

注1: 本データは最終確定値ではありませんので、後日修正することがあります。
注2: 本表中のSPMにおける環境基準評価は、当月の測定結果について短期的評価を行ったものです。

環境基準

- 1 二酸化窒素: 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下
- 2 浮遊粒子状物質: 1時間値の1日平均値が0.10 mg/m^3 以下であり、かつ、1時間値が0.20 mg/m^3 以下
- 3 微小粒子状物質: 1年平均値が15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下

●詳しい測定データは、市のホームページまたは下記までお問い合わせください。

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-1-10-2-1-0-0-0-0-0.html>



問い合わせ：環境総合研究所地域環境・公害監視担当 TEL 276-9096 FAX 288-3156

公害病被認定患者数1,152人
(認定者総数6,056人—認定失効者数4,904人)
認定失効者数4,904人
(治癒等2,102人+死亡者数2,802人)
令和4年3月末現在(健康福祉局)

発行編集
川崎市環境局総務部企画課
電話 044 (200) 2386 (直通)
E-mail 30kikaku@city.kawasaki.jp

